

第 30 回サッカー大会要綱

本サッカー大会は、当健康保険組合が「被保険者の健康保持・増進」を目的に主催する体育奨励事業であり、練習や試合等を通じて心身ともに健康な生活の維持に寄与するとともに、事業所間相互の親睦を図ることを基本とするものである。
よって、参加者ならびに関係者等は、一人ひとりがしっかりとした準備運動の徹底とフェアプレーを遵守することにより、共通の想いとして“ケガのない大会”運営に努めることとする。

1. 予選リーグ

- (1) 1部リーグ及び2部リーグのクラス別で実施する。1部リーグ（10チーム固定）については、前回大会（第29回）の結果により決定した10チームを2ブロック（A・B）に分割し、2部リーグについては、1部リーグ以外の12チームを4ブロック（C・D・E・F）に分割して予選リーグを行い、ブロック毎に順位を決定する。
なお、予選リーグは、5月1日（水）～11月30日（土）までの間に実施する。また、予選リーグを終了できなかったブロックがあった場合、12月2日（月）時点での順位等で、判断する。
また、各ブロックは、7月31日（水）までに、1部リーグ予選ブロックは2試合、2部リーグ予選ブロックは1試合以上を消化する。
※1部・2部のクラス分けについては、（別紙1参照）。
- (2) 試合日程、試合会場は各リーグの担当委員とチーム間で決定し、担当委員の指示により実施する。
- (3) リーグ戦の順位は、勝点（勝ち＝3点・不戦勝＝3点・PK勝ち＝2点・PK負け＝1点・中止引き分け＝1点（※注）・負け＝0点・不戦敗＝0点）により決定する。
※注:『落雷の予兆』等で試合を中断した場合、その試合の主審及びチーム代表者で協議し、試合が有効か無効かを決定する。ただし、有効とする場合は、試合の前半が終了していることを条件とする。また、有効の際、同点である場合は勝点をそれぞれ1点とする。ただし、勝点が同じ場合は次に掲げる順に決定する。
 - ① 得失点差により決定する。
 - ② 得失点差が同じ場合は、総得点が多いチームを上位とする。
 - ③ 総得点が同じ場合は、相互チームの対戦結果により決定する。
- (4) リーグ戦の試合を棄権する場合、不戦敗となり、担当委員へ前日までに連絡をした場合は失点5点、当日の連絡の場合は、失点7点とする。（不戦勝は得点5点・7点とする）
- (5) 次に掲げた項目に該当するチームを1部・2部決勝トーナメントに出場させる。なお、組合せは、予選リーグの各ブロック順位を別紙2の1部・2部決勝トーナメント組合せ表に当てはめて行う。
 - ① 1部決勝トーナメント：1部予選リーグA・B各ブロック1～4位の計8チーム。
 - ② 2部決勝トーナメント：2部予選リーグC・D・E・F各ブロック1位の計4チーム。
- (6) 次年度のクラス分けは、今年度、1部決勝トーナメントに進出した8チーム（A・B各ブロックで決勝トーナメントに出場出来なかった2チームは、次年度2部リーグ所属）と2部決勝トーナメント優勝・準優勝の2チームを加えた計10チームを1部リーグとし、その他のチームを2部リーグとする。
- (7) 参加資格、競技規則・方法等は以下の3. 及び5. 6. を準用する。

2. 1部・2部決勝トーナメント（アミノバイタルフィールド）

- (1) 第1日目：令和7年1月25日（土）（1部準々決勝戦）
- (2) 第2日目：令和7年2月1日（土）（1部・2部準決勝戦）
- (3) 第3日目：令和7年2月15日（土）（1部決勝戦・1部第3位決定戦・2部決勝戦）

3. 参加資格

- (1) 原則として、当組合の適用事業所の代表チームであること。ただし、チーム代表者から次に掲げる項目について申し出があった場合、本運営委員会承認のうえ参加を認めることがある。
- ① 1事業所・2チームの参加。(選手はどちらか一方のチームでのみ出場を可能とする。但し、ブロック予選、1部・2部決勝トーナメントを通じ、1度も出場していない選手に限り、大会中のチーム移動を認めることがある。)
- ② 事業所混成チームの参加。
- (2) 試合当日、出場選手は当組合の被保険者であること。

4. 選手登録

参加申込時の登録選手は、35名までとする。なお、各試合の登録選手は20名までとし、予選リーグ期間中に変更がある場合は各担当委員へ速やかに申し出るものとする。

なお、各試合の選手交代は5名までとする。(登録人数に専任の監督、コーチ、マネージャーは含まない。)

また、決勝トーナメントにおける選手登録の変更は1月24日(金)(厳守)までとする。

5. 競技規則

日本サッカー協会競技規則(2023-24)による。

※予選リーグにおける各チームからの審判派遣にあたり、審判の認識を極力統一させるためにも、各チーム内で競技規則の周知を図る。

6. 競技方法

- (1) 1・2部リーグともブロック予選はリーグ戦方式とし、決勝トーナメントは、トーナメント戦方式とする。
- (2) 試合時間は、60分間(30分-5分-30分)とする。ただし、1部決勝戦は70分間(35分-5分-35分)とする。
- (3) 同点の場合は、PK戦で勝敗を決することとする。ただし、1部決勝戦は20分間(10分-0分-10分)の延長戦を行う。延長戦においても勝敗が決しない場合は、PK戦で勝敗を決することとする。
- (4) 選手の交代は、試合前の登録選手のみとする。ただし、1度交代した選手は再度その試合に出場することはできない。
- ※原則、1選手につき1つの背番号とするが、チーム状況等により選手交代における不足が生じる場合は、試合開始30分前までに大会本部に報告の上、審判と協議を行い対応する。
- (5) 予選リーグより、退場処分を1度受けた者及び警告処分を2度受けた者は、処分を受けた試合の次の1試合を出場停止とする。ただし、予選リーグの警告処分1度は1部・2部決勝トーナメントに累積しない。

7. 試合球

日本サッカー協会公認球5号ボールを使用する。

8. 服装

- (1) ユニフォームは、色違いの2セットを必ず用意すること。
- (2) 危険防止のためスネあてを必ず着用すること。
- (3) 取替え式ポイントのスパイクは禁止とする。
- (4) ゼッケンの重複は認めない。(同一でゼッケン番号の違うユニフォームが8人以上いない場合は失格とする。)
- (5) アンダーシャツ、アンダータイツの色は、チームで統一すること。
- (6) チームのキャプテンは、キャプテンであることを明確に表示するアームバンドを着用する。
- (7) メガネの着用や指輪等の装飾品は身につけないこと。

9. 組合せ

- (1) 各リーグ共、予選リーグのブロックは、主将会議における抽選により決定する。
- (2) 1部・2部決勝トーナメントの組合せは、(別紙2参照)。

10. 委員長

委員長は、島田 茂治 氏（東京東信用金庫）とする。

11. 審判

- (1) 審判長は、サッカー委員長が兼務する。
- (2) 予選リーグの審判長は各ブロックの担当委員とする。なお、予選リーグの審判は、同ブロック内で試合のないチームから審判派遣をして行っていく。
- (3) 予選リーグの審判用具（ホイッスル・フラッグ・ユニフォーム・警告カード等）は、各チームで用意すること。
- (4) 1部・2部決勝トーナメントは本部事務局が依頼する審判員を派遣する。

12. 表彰

- (1) 1部決勝トーナメント 優勝・準優勝・第3位
2部決勝トーナメント 優勝・準優勝
- (2) 得点王（1部決勝トーナメント（マッチ№①②③④⑦⑧⑨⑪の試合）において3得点以上とする。なお、2点以下の場合は、該当者無しとする。

13. 参加賞

予選リーグ参加選手全員、もしくは参加チームに予選リーグ参加賞を、1部・2部決勝トーナメント参加チームに決勝トーナメント参加賞（金庫名が刻印されたサッカーボール）を贈呈する。

14. 参加申込

令和6年4月19日（金）までに、「参加者名簿」(別紙3)により保健施設課まで申込むこと。

※「参加者名簿」に記載の個人情報とは、第30回サッカー大会において当該大会関係者（参加事業所、当組合、委員、審判等）の間で使用させていただきます。

なお、申込者の同意なしに第三者に開示・提供することはありません。（法令等により開示を求められた場合は除く。）

15. 主将会議

令和6年4月24日（水）午後3時30分～

東京都信用金庫健康保険組合 5階講堂（東京都千代田区神田駿河台 2-9-2）

16. ボールボーイ

対戦該当チームから、ボールボーイを各1名選出し、試合前に本部よりボールを受け取り、自チームのゴール裏でボールボーイを行う。

17. その他

- (1) 試合開始30分前までに集合すること。試合開始予定時刻を10分経過しても到着がない場合は棄権とする。
- (2) メンバー表は、試合開始20分前までに大会本部に提出すること。また、メンバー表のチーム役員欄に、専任の監督、コーチ、マネージャー等を含め記入をすること。
- (3) チームに不正があった場合は、それ以後の参加を認めない。
- (4) 試合中、観戦中の事故については、各チームの責任において充分気をつけること。
- (5) 貴重品及び荷物等は、各チームで保管すること。
- (6) 試合会場でのゴミの始末は各チームで責任をもっておこなうこと。
- (7) 参加者は、大会当日必ず健康保険被保険者証を携帯すること。

- (8) 大会運営に関する個人情報等（参加事業所名、参加者名、大会中に当組合が撮影した写真、大会結果等）は当該大会関係者の間で使用させて頂く他、後日、大会プログラム、当組合機関誌及びホームページ等に掲載させていただきますので、予めご了承ください。
- (9) 大会当日の第1試合2チームにフィールド作り、最終試合2チームにフィールドの片付けをサポートしていただきますようご協力お願い致します。
- (10) 危険防止のため登録選手以外のフィールドへの立ち入りを禁止します。
- (11) ベンチの選手や観客による試合と関係ない野次や暴言、選手を誹謗中傷する表現や発言は禁止します。
- (12) 観戦・応援の方は、スタンドでお願いいたします。
- (13) アミノバイタルフィールド内は禁煙ですので指定喫煙場所をお願いいたします。

第 30 回サッカー大会 1 部・2 部クラス分け

1. 1 部・2 部のクラス分けは、第 29 回サッカー大会結果に基づき決定する。
2. 1 部リーグ所属
 - ① 第 29 回サッカー大会 決勝トーナメント出場 8 チーム
朝日・さわやか B・東京東 A・東京・城南 A・城北・巣鴨・青梅
 - ② 第 29 回サッカー大会 2 部優勝・準優勝チーム
芝・昭和

1 部リーグ計 10 チーム
3. 2 部リーグ所属（1 部リーグ所属以外のチーム）
 - ① 第 29 回サッカー大会参加 10 チーム
興産・さわやか A・東京東 B・足立成和・西武・城南 B・信金中金・亀有・保証基金・
しんきん情報システムセンター
 - ② 第 29 回 1 部予選リーグ敗退チーム
東京シティ・多摩

2 部リーグ計 12 チーム

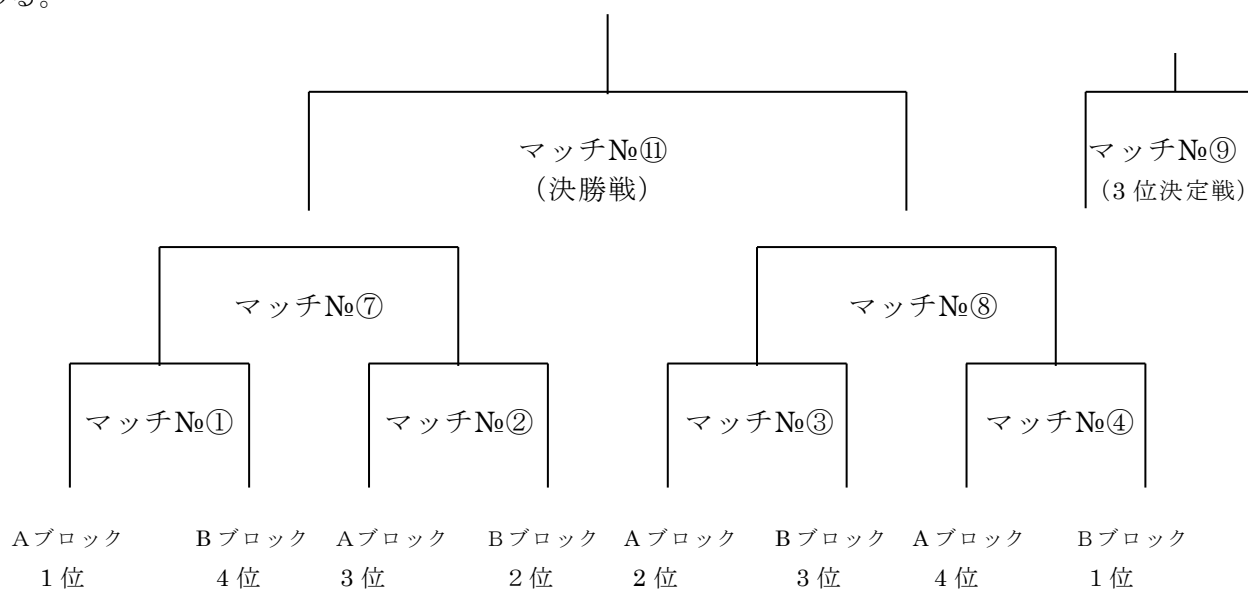
1 部+2 部参加チーム 計 22 チーム
4. 新規参加チーム及び参加を見合わせるチームがあった場合は、その都度検討する。

別紙 2

1 部・2 部決勝トーナメント組み合わせ

【1 部決勝トーナメント】

下記の通り、1 部予選リーグ A・B 各ブロック 1～4 位の計 8 チームをトーナメント表に当てはめる。



【2 部決勝トーナメント】

下記の通り、2 部予選リーグ C・D・E・F の各ブロック 1 位の計 4 チームをトーナメント表に当てはめる。

